市第4号議案

横浜市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部改正

横浜市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準 に関する条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和6年5月23日提出

横浜市長 山 中 竹 春

横浜市条例 (番号)

横浜市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

横浜市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準 に関する条例(平成26年9月横浜市条例第48号)の一部を次のよう に改正する。

第23条の見出しを「(掲示等)」に改め、同条中「掲示しなければ」を「掲示するとともに、当該事項を電気通信回線に接続して行う自動公衆送信(公衆によって直接受信されることを目的として公衆からの求めに応じ自動的に送信を行うことをいい、放送又は有線放送に該当するものを除く。)により公衆の閲覧に供しなければ」に改める。

第53条第2項第2号中「磁気ディスク、シー・ディー・ロムその他これらに準ずる方法により一定の事項を確実に記録しておくことができる物」を「電磁的記録媒体(電磁的記録に係る記録媒体をいう。)」に改める。

附則

この条例は、公布の日から施行する。

提案理由

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・ 子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、関係規定 の整備を図るため、横浜市特定教育・保育施設及び特定地域型保育 事業の運営の基準に関する条例の一部を改正したいので提案する。

参考

横浜市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例(抜粋)

(上段 改正案 下段 現 行)

(掲示等) (掲示)

第23条 特定教育・保育施設は、当該特定教育・保育施設の見やすい場所に運営規程の概要、職員の勤務の体制、利用者の負担その他の利用申込者の特定教育・保育施設の選択に資すると認められる重要事項を掲示するとともに、当該事項を電気通信回線に接続して行う自動公衆送信(公衆によって直接受信されることを目的として公衆からの求めに応じ自動的に送信を行うことをいい、放送又は有線放送に該当するものを除く。)により公衆の閲覧に供しなければならない。

(電磁的記録等)

第 53 条 (第 1 項 省 略)

2 特定教育・保育施設等は、この条例の規定による書面等の交付 又は提出については、当該書面等が電磁的記録により作成されて いる場合には、当該書面等の交付又は提出に代えて、第4項で定 めるところにより、教育・保育給付認定保護者の承諾を得て、当 該書面等に記載すべき事項(以下この条において「記載事項」と いう。)を電子情報処理組織(特定教育・保育施設等の使用に係 る電子計算機と、教育・保育給付認定保護者の使用に係る電子計 算機とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織をいう。以下 この条において同じ。)を使用する方法その他の情報通信の技術 を利用する方法であって次に掲げるもの(以下この条において「 電磁的方法」という。)により提供することができる。この場合において、当該特定教育・保育施設等は、当該書面等を交付又は提出したものとみなす。

(第1号省略)

(2) <u>電磁的記録媒体(電磁的記録に係る記録媒体をいう。)</u> 磁気ディスク、シー・ディー・ロムその他これらに準ずる方法により一定の事項を確実に記録しておくことができる物 をもって調製するファイルに記載事項を記録したものを交付する方法

(第3項から第6項まで省略)